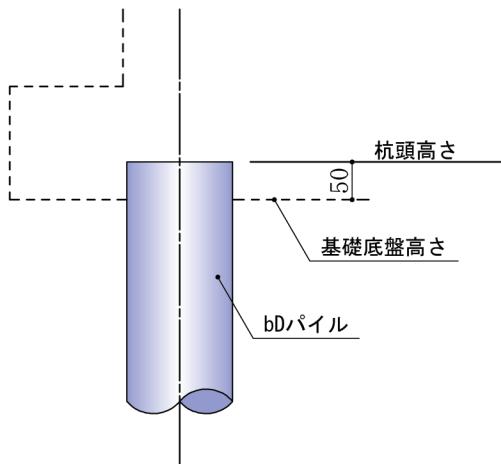
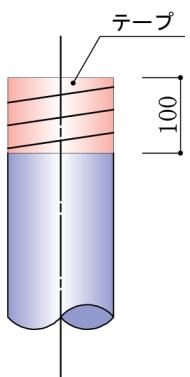


① 杭頭高さを揃える



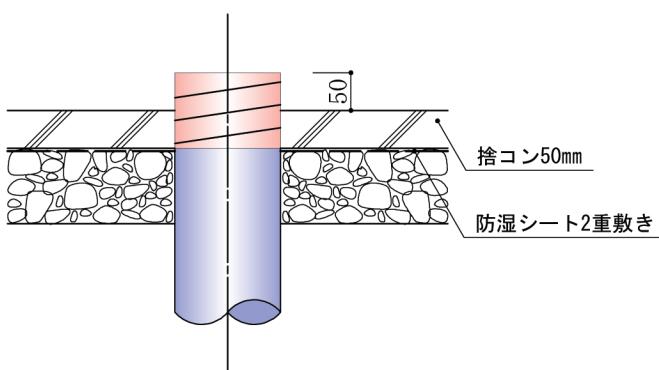
- 基礎底面高さ(同一建物でも場所により異なる場合がある)より50mm上方が杭頭高さ

② 自己融着テープを巻く



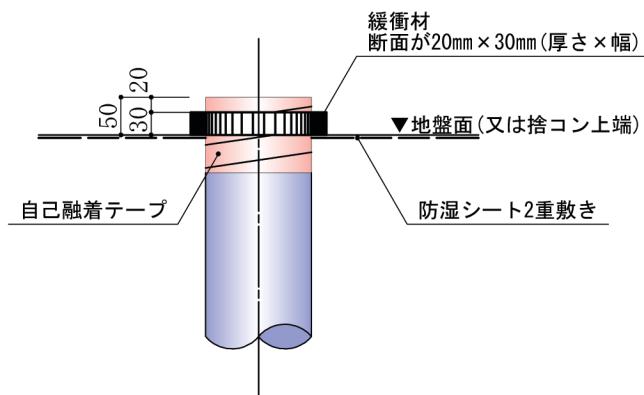
- 杭頭高さを設計に合わせた後自己融着テープを杭頭から100mm(10cm)の幅に巻く。

③ 捨コンを施工する場合



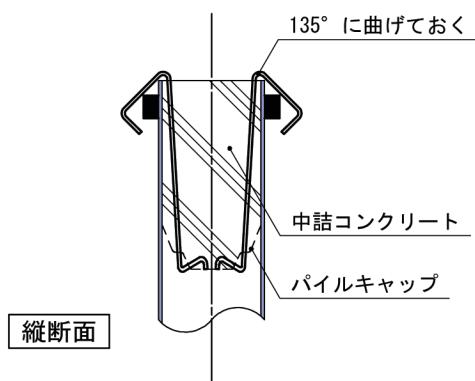
- 捨コンは杭頭高さより50mm下げる施工する。

④ 緩衝材を巻く (捨コンを施工しない場合の図)



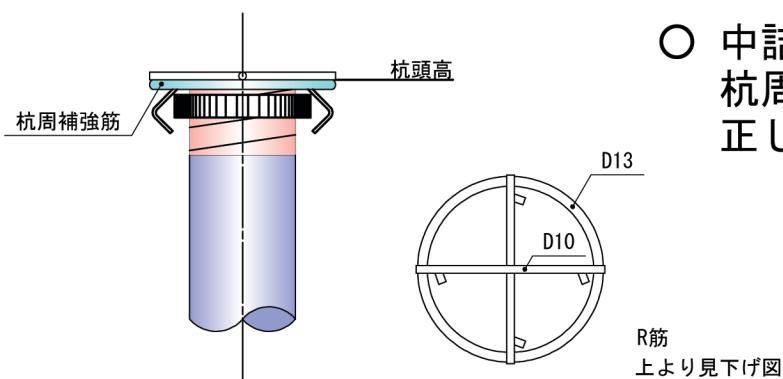
- 杭頭から20mm下方から
幅30mmの緩衝材を杭頭に
一周巻き付ける
- 防湿シートは2重に敷く

⑤ パイルキャップ取付と中詰コンクリート打設



- パイルキャップを杭頭に吊鉄筋の長さまで挿入する
- 吊鉄筋の上部は135°に曲げてから挿入する
- 中詰コンクリートを杭頭に水平に打設する
- 中詰コンクリートは捨コンと同時打設ができる

⑥ 杭周補強筋の設置(R筋)



- 中詰コンクリート打設後
杭周補強筋を杭の中心に合わせ
正しく杭頭に設置する

中詰コンクリートと基礎コンクリートを同時に施工する場合

日本ブレードパイル協会

